

iPhone (VoiceOver) 講習会テキスト

アプリを簡単にインストールする方法

姫路デジタルサポート

2025年1月14日

<目次>

1	はじめに	2
2	認証に必要な準備	2
	(1) 使用環境	2
	(2) パスワードの準備	2
	(3) Touch ID の設定	2
	(4) パスワードのコピー	4
3	視覚障がい者が使いやすいアプリ情報	5
	練習1 アプリリンクを使ってアプリ情報の確認	5
4	アプリリンクを使ってインストール	6
	練習2 アプリリンクを使ってインストール	8
5	音声入力を使ってインストール	9
	(1) Siri を使ってインストール	9
	練習3 Siri を使ってインストール	10
	練習4 Siri を使ってインストール	11
	(2) App Store の検索を使ってインストール	11

1 はじめに

iPhone をさまざまな生活場面で幅広く活用するためには、アプリのインストールは必須の操作です。便利なアプリを聞いたり、教えてもらったりした時は、すぐにインストールしたいものです。しかし、ユーザーの多くがこの操作は難しいものだと思います、自分で行うことを諦めている人も少なくありません。

ユーザーに難しいと感じさせる、2つのハードルがあると思われます。

- ・ハードル1：類似の名称のアプリが多数あり、目的とするアプリを選択するのが難しい。
- ・ハードル2：認証時に必要なパスワードの入力が難しい。ただ、TouchID や FaceID を利用することで、このハードルを回避できる。

この2つのハードルを避けると、アプリのインストールは難しいことはありません。このテキストでは、まずは、この2つのハードルを回避した、アプリリンクを使ってのインストールの方法やSiriを使う方法を学びます。

Siri にインストールをリクエストしても、希望のアプリをインストールすることができます。

2 認証に必要な準備

ハードル2を回避するために、TouchID や FaceID を利用します。事情があって、TouchID や FaceID を使いたくないユーザーには、パスワードのコピー&ペーストをお勧めします。

なお、最近の特徴として、使用する前にサインアップが必要なアプリが増えています。TouchID・FaceID を使用することでサインアップの操作が飛躍的に容易になります。

(1) 使用環境

iOS17 を使ってテキストを作成しました。

(2) パスワードの準備

Apple ID のパスワードが必要になることがあるので、事前に準備しておきます。

(3) Touch ID の設定

Touch ID の登録を行う前にパスコードの設定を行うのがよいでしょう。Touch ID を登録しても、パスコードの入力が要求されることがあるので、初心者の方はパスコードの入力練習が必要です。

①パスコードの登録

- ・パスコードの画面を出す
 - 「設定」>「Touch ID とパスコード」をダブルタップします。

- 右スワイプで「パスコードをオンにする」ボタンまで進み、ダブルタップします。
- ・パスコードはできるだけ4桁で
 - 「パスコードを設定画面」で「パスコードオプション」をダブルタップします。
 - 右スワイプで「4桁の数字コード」まで進み、ダブルタップします。
- ・パスコードの入力
 - キーボードから入力：左手の親指でキーボタンを探り、目的の数字を押さえたまま、右手の親指でタップします。(スプリットタップ)
 - パスコードは2回同じものを入力する。
- ・次にパスワードの入力

パスワードが要求された場合、次節の「(2)のパスワードのコピー」を参考にして、コピー&ペーストを行います。



写真 パスコードの設定画面

② 指紋の登録

パスコードが確実に入力できるようになれば、指紋認証の登録を行います。登録は、2段階になっており、指中央部の指紋の読み取りをした後、指周辺の指紋の読み取りを行います。認証に使用する指は、2、3本を登録しておくくと便利です。

- ・「Touch ID とパスコード」画面にて、「指紋を追加」をダブルタップします。
- ・「指でタッチ」画面で、指をホームボタンに当てて離す作業を繰り返します。ただし、ホームボタンを押さない程度に当てます。
- ・指をホームボタンに当てて離す。数回繰り返す。
- ・「ピピ」「指紋の境界部のキャプチャーを続けてください」と応答があります。これで、中央部の指紋は完了です。
- ・「続ける」ボタンをダブルタップします。
- ・指の境界部(周辺部)をホームボタンに当てます。上部、左部、下部、右部と、周辺部の位置

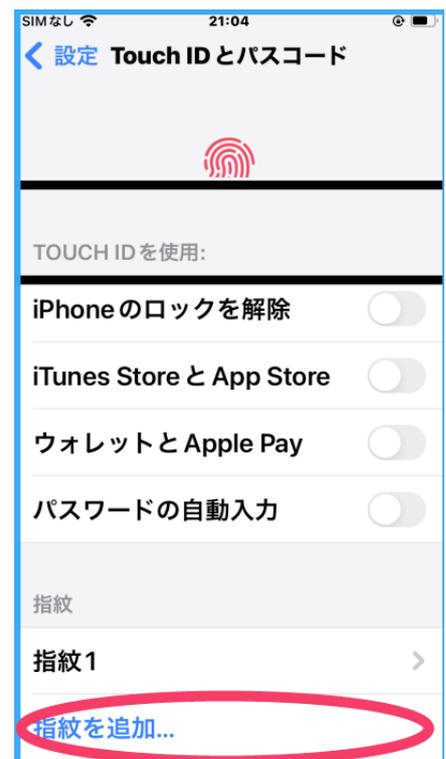


写真 Touch ID とパスコードの画面

を変えて何回か「当てる離す」を繰り返します。

うまく行くと「完了」の読み上げがあます。

- ・右スワイプで進み、「続ける」ボタンをダブルタップします。これで完了です。

(4) パスワードのコピー

設定アプリに、ユーザーが特定の文字列を登録できる「ユーザー辞書」という機能があります。そこにパスワードを登録しておきます。パスワードが必要な時には、それをコピーして、入力すべきテキストフィールドにペーストします。

なお、インストール作業の前にコピーをしておくくと便利です。

①ユーザー辞書に登録

- ・「設定」>「一般」>「キーボード」に進み、ダブルタップします。
 - ・キーボード画面で、右スワイプを2、3回行い、「ユーザー辞書」ボタンをダブルタップします。
 - ・右、左スワイプを行い、「追加」ボタンをダブルタップします。
 - ・単語のテキストフィールドにパスワードを入力します。ここは、サポーターに入力してもらいましょう。入力後、右スワイプで進みます。
 - ・「よみオプションテキストフィールド」との読み上げがあるので、ダブルタップをして、編集集中にします。
 - ・よみ欄に、音声入力で“は”と入力します。2本指ダブルタップで発話を開始して、終わると再度2本指ダブルタップします。
- 以上で、パスワードを“は”というよみに登録できました。



写真 ユーザー辞書にパスワードを登録

②パスワードのコピー&ペースト

パスワードの入力が必要な時は、まず、ユーザー辞書のパスワードをコピーしてから、入力すべきテキストフィールドに移動し、貼り付けを行います。コピーとペーストは、ローターの「編集」機能を使うのが確実でしょう。

- ・ユーザー辞書画面で、パスワードが登録されている項目まで、右スワイプで進み、ダブルタップをします。
- ・単語のテキストフィールドまで右スワイプで進み、ダブルタップし、編集中にします。
- ・ローターを回して、「編集」に合わせます。
- ・下スワイプを数回行い、「すべてを選択」と読み上げがあると、ダブルタップします。
- ・さらに、下スワイプを行い、「コピー」でダブルタップします。コピーがうまくいくと、「〇〇がクリップボードにコピーされました」との読み上げがありますので、必ず確認をしましょう。
- ・次に、例えば、App Store のパスワードフィールドに移動して、ダブルタップします。
- ・ローターを「編集」に合わせて、下スワイプを数回行い、「ペースト」でダブルタップを行います。これで、パスワードが貼り付けられます。
- ・次に、右スワイプをして、「サインイン」ボタンをダブルタップして次に進みます。

3 視覚障がい者が使いやすいアプリ情報

下記の URL はアプリリンクというものです。このリンクには、インストールすべきアプリを取り出す情報が含まれています。これをダブルタップすることで、App Store に指定されたアプリ情報が表示されます。指定されたアプリ 1 つだけが表示されるので、選択をする必要がありません。

Zoom アプリのアプリリンク

<https://apple.co/30R430A>

練習 1 アプリリンクを使ってアプリ情報の確認

上記のリンクをダブルタップして、App Store に Zoom アプリの情報が表示されていることや内容を確認しましょう。

このアプリリンクを利用することで、ハードル 1 を簡単に回避できます。また、アプリリンクはメールや Web ページで利用できます。

次に、アプリの紹介をしているページがいくつかあるので、このページのアプリリンク利用するのが便利です。



写真 アプリリンクを使って AppStore アプリに表示

なお、⑤東京都障害者 IT 地域支援センターのページは、多くのアプリを紹介していますが、残念なことに、iPhone では非常に使いにくくなっています。

① 神奈川 JRPS

<https://www.rp-k.com/pc/iPhone%20app.html>

② かながわ IT 支援ネットワーク

[https://shien-network.kanafuku.jp/use/apps/&code=3870&extSearchLabel\[20\]=1&extSearchLabel\[10\]=1?idx=1](https://shien-network.kanafuku.jp/use/apps/&code=3870&extSearchLabel[20]=1&extSearchLabel[10]=1?idx=1)

③ 栃木県障害者 ICT サポートセンター

<https://tochigi-ict.net/app/ios-2/>

* Google アプリを紹介

④ Spotlite

おすすめ 10 選

<https://spot-lite.jp/tool-application/>

* 衣服の色調べ Eyecan Pro ナビアプリ

⑤ 東京都障害者 IT 地域支援センター

視覚障害者の方に便利系アプリ

<https://www.tokyo-itcenter.com/700link/sm-iphon4.html#iphone-10-00200>

4 アプリリンクを使ってインストール

一般的に、App Store で検索すると、よく似た名称のアプリがたくさん表示されます。しかし、前章の「3 のアプリ情報」などのアプリリンクを使用すると、必ず、App Store アプリの最初に表示されるので、アプリの選択をする必要がありません。

ここでは、アプリリンクを使用して、インストールの練習を行います。次の流れでインストールします。

- ① 目的とするアプリリンクを探します。
- ② アプリの詳細を読み、確認します。
「入手」ボタン等を実行します。
- ③ 認証を行います。(Touch ID または FaceID、パスワードの入力)
- ④ ダウンロードを開始します。
- ⑤ インストールされたアプリの確認をします。

各ステップを具体的に見ていきます。

① 目的のアプリリンクを探す

- ・ 便利なアプリのリンクをメールで送付してもらおう。または、例えば、①神奈川 JRPS のページからアプリを選びます。

[https://shien-network.kanafuku.jp/use/apps/&code=3870&extSearchLabel\[20\]=1&extSearchLabel\[10\]=1?idx=1](https://shien-network.kanafuku.jp/use/apps/&code=3870&extSearchLabel[20]=1&extSearchLabel[10]=1?idx=1)

- ・ 右スワイプで進みます。
例えば、「衣服の色調べ」をダブルタップします。
- ・ 指定されたアプリ 1 つだけが App Store に表示されます。

② アプリの詳細の確認とダウンロードの開始

- ・ App Store には、アプリの詳細画面が表示されます。
- ・ 3 回の右スワイプで「入手」ボタンなどに進み、ボタンの名前を確認します。**アプリの名前の次に、アプリのカテゴリが読み上げられます。**
 - 「入手」：無料のアプリ
 - 「再度ダウンロード」：以前にインストールしていたが、削除されたことを示しています。
 - 「アップデート」：すでにインストールされているが、アップデートが必要
 - 「金額が表示」：買い切りのアプリ
 - 「アプリ内課金」：インストールすることは無料ですが、使用するにおいて料金が発生することがあります。
- ・ このボタンをダブルタップすることで、アプリのダウンロードのステップに入ります。
- ・ このアプリで間違いがないか確認をする場合は、アプリの評価、アップデート、プレビューを右スワイプで進みます。その後、アプリの説明を読み上げるので、確認をします。

③ 認証の手順

- ・ 入手ボタン等をダブルタップすると、「App Store」との読み上げがあります。
- ・ 右スワイプで進むと、アプリの名称、アプリ作成者名、アカウント名などを読み上げます。
- ・ さらに、右スワイプで進むと、
 - ホームボタンのある機種では、「Touch ID でインストール」と読み上げがあるので、指をホームボタンに当てます。ただし、ホームボタン強く押すと App Store アプリが終了するので、注意が必要です。「ピン」という音が鳴れば、認証成功です。
 - ホームボタンのない機種では、「サイドボタ



写真 Touch ID で認証をおこなっている画面

- ンで承認、ダブルクリックでインストール」との読み上げがあります。サイドボタンをダブルクリックし、全面カメラが顔に向くように、本体を少し上に向けます。「ピン」という音が鳴れば、認証成功です。
 - FaceID や TouchID を登録していない場合は、「インストールボタン」との読み上げがあります。それをダブルタップします。
 - . 右スワイプでテキストフィールドに移動します。
 - . 編集モードであることを確認してから、ローターを「編集」に合わせます。
 - . 上スワイプをして「ペースト」との読み上げでダブルタップします。
 - . 右スワイプで「サインイン」ボタンに移動し、ダブルタップします。
- 「無効」との読み上げがありますが、「ピン」という音が鳴れば、認証成功です。

- * 登録していない場合は、インストール作業を行う前に、ユーザー辞書のパスワードをコピーしておきましょう。
- * カーソルがステータスバー項目に移動することがあるので、その場合は、画面の上半分でタップして、App Store の画面にカーソルを戻ります。

④ダウンロードの確認

- ・ 認証が成功すると、アプリのダウンロードが開始されます。「読み込み中 xx%」との読み上げがあります。すぐにダウンロードが終わるアプリ、数分かかるアプリなど、アプリによって異なります。
- ・ 「入手」ボタンが「開く」ボタンに変わると、インストールが完了です。読み上げがない場合は、左右スワイプでボタンを探します。

⑤インストールされたアプリの確認

- ・ 「開く」ボタンをダブルタップすると、アプリが起動します。
- ・ ホーム画面を開き、3本指左スワイプでホーム画面の最後のページに移動します。そのページの最後に、インストールしたアプリがあるか確認します。
- ・ アプリのアイコンは、最後のページに追加されるとは限りません。2ページ以降でアイコンが一杯になっていないページの最後に追加されるようです。
- ・ アプリがホーム画面にない場合、「設定」>「ホーム画面とアプリライブラリ」に進みます。「ホーム画面に追加」をダブルタップして選択中にします。

練習2 アプリリンクを使ってインストール

次のアプリリンクを使ってインストールしましょう。

- ・これなにメモ : <https://apple.co/3C4YIjj>
- ・クッカー (鳩時計) : <https://apple.co/422qGqD>
- ・taptapsee : <https://apple.co/3B0iGio>
- ・UDCast : <https://apple.co/4g0uNLq>

5 音声入力を使ってインストール

Siri を使うことで比較的容易にインストールをすることができます。また、App Store アプリの検索フィールドに音声入力することでも同じようにできます。この方法は、検索結果が複数表示されるので、目的とするアプリかどうかの確認作業が重要になります。

事前にインストールしたいアプリの名称を知っている場合と、アプリの機能で検索する場合とでは、検索結果が異なります。前者の場合、検索結果は目的とするアプリが2番目に表示されることが多いので、確認が容易です。後者の場合、類似のアプリが多数表示され、そこから選択することになります。

(1) Siri を使ってインストール

A アプリの名称が分かっている場合

次の手順で行います。

① Siri にリクエストする

- ・ ” ○○アプリをインストールして ” とリクエストします。
または、 ” App Store で○○アプリを検索して ” とリクエストします。
○○アプリは、アプリの名称です。できるだけ正確に発話するのがよいでしょう。

② 発話のコツ

- ・ 文字数が多い場合、アプリ名称の一部を発話してもうまく検索できる場合が多いです。
- ・ アルファベットだけのアプリ名の場合、日本語的発話で十分です。
例えば、Zoom は “ズーム” と発話、Seeing AI は “シーイングエイアイ” と発話、OKO は、 “オウコウ” と発話するとうまくいきます。

② App Store の検索結果から目的のアプリを選択

- ・ App Store の検索結果が表示されます。
- ・ 最初に広告用のアプリが表示されることが多いです。
- ・ 右スワイプすると最初に 「広告」と読み上げの後、アプリの概要を読み上げます。さらに、右スワイプすると 「入手」 ボタンとの読み上げがあります。
- ・ 右スワイプを6、7回行くと、2番目のアプリ名と概要を読み上げます。
多くの場合、2番目に表示されるアプリが希望するアプリです。

- ・再度アプリ名と概要を読み上げさせ、確認します。
- ・希望するものであれば、右スワイプで「入手」ボタン等に進み、ダブルタップです。ここからは、認証ステップとなります。

注1) 広告がない場合もあります。その場合、1番目のアプリが希望のアプリとなります。

注2) 次のアプリ紹介に進むには、8回程度の右スワイプが必要です。

1つのアプリ紹介は、「アプリ概要」「入手ボタン」「アプリの評価」「作成者」「カテゴリ」3つの「アートワーク」の8項目から成っています。

注3) アプリの詳細を知りたい場合は、「アプリ概要」でダブルタップすることで、アプリの詳細画面に移動します。この画面は、アプリリンクをダブルタップした時の画面と同じです。2歩指スクラブで概要画面に戻ることができます。

③認証とアプリのダウンロード

認証の手順、アプリのダウンロードは、前章の「4 アプリリンクを使ってインストール」と同じ操作を行います。

練習3 Siri を使ってインストール

Siri を使って次のアプリをインストールしましょう。

- ・音声時計
- ・きけるおしながきユーメニュー

B アプリの機能で検索する場合

①リクエストの方法

次のようにSiriにリクエストを行います

「お天気アプリをインストールして」

「乗り換え案内アプリをインストールして」

「App Storeで視覚障害を検索して」

「App Storeで視覚障害者の歩行支援を検索して」

「App Storeで視覚障害者の視覚支援アプリを検索して」



写真 Siriで検索した結果の表示画面

②目的のアプリの選択

機能で検索する場合、類似の多くのアプリが紹介されます。前節で述べた方法で、1つひとつアプリの概要を読みます。必要に応じて、詳細画面に移動するのもよいでしょう。

ここに表示されるアプリが、VoiceOver に対応しているか、使いやすいかは、インストールをして使用してみないとわかりません。その前に、知人やネットに評判を聞いてみるのが大切です。

練習4 Siri を使ってインストール

次の機能で検索、インストールを試みましょう。

- ・「お天気アプリ」
- ・「視覚障害者の視覚支援アプリ」

(2) App Store の検索を使ってインストール

App Store アプリの検索を使ってインストールする場合も、検索結果が表示された後は、Siri を使用する場合と同じ手順でインストールできます。Siri でうまくできなかった場合にこの方法を使うのがよいでしょう。

①App Store アプリを起動する。

②タブバーの検索タブを見つける

ダイレクト操作法（なぞり法）、または、4本指タップで検索タブの検索タブをさがします。

- ・ホームボタンまたは画面下端からゆっくりと上にスライドさせます。
- ・「タブバー」との読み上げがあると、右スワイプで「検索タブ」に移動します。または、
- ・画面の下半分のところで4本指タップをします。「検索タブ」との読み上げがあります。
- ・検索タブを2回ダブルタップすると、「検索フィールド、編集中」との読み上げがあります。

③検索フィールドに入力する

- ・2本指ダブルタップして、検索項目を音声入力します。この場合、音声入力終了のためのダブルタップは不要なので注意が必要です。
- ・検索を開始するためには、再度2本指でダブルタップを行い、“改行”と発話します。または、キーボードの「検索キー」をダブルタップします。
- ・アプリ名を音声入力した場合、右スワイプで進むと、検索項目の候補が読み上げられるので、適切な項目でダブルタップすることで、検索が開始されます。